

# 平成26年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業審査会

## (通常事業・事前審査) 議事録

日 時:平成26年4月18日 午後6時20分から9時05分

場 所:瑞浪市総合文化センター 視聴覚室

出席委員:小木曾 孝行(委員長)、佐々木 浩美、和田 千津代、田中 恵子、  
渡邊 勝利

欠席委員:佐藤 俊幸(副委員長)

※ 委員6名中5名の出席であり、委員の過半数の出席となり、瑞浪市夢づくり地域  
交付金事業審査会設置要綱第6条第2項の規定により、本会議は成立。

事務局職員:まちづくり推進部長 渡邊 俊美

市民協働課長 鈴木 創造

まちづくり支援係長 梅村 修司

まちづくり支援係 隅田 一弘

日 程:

1. あいさつ(まちづくり推進部長)
2. あいさつ(審査会委員長)
3. 議事
  - (1) 審査会の役割について(事務局説明)
  - (2) 夢づくり地域交付金の申請状況について(事務局説明)
  - (3) 事前審査の方法について(事務局説明)
  - (4) 各地区(町)交付金事業の審査
4. 意見交換(まとめ)
5. その他

### 【日程1 あいさつ（まちづくり推進部長）】

本日は、大変お忙しい中、平成26年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業審査会にご出席賜りありがとうございます。審査委員の方におかれましては、任期为2年であり、昨年度に引き続き審査にご尽力いただきますようお願いいたします。

瑞浪市の組織再編に伴い、平成26年度より、まちづくり推進部が創設されました。その中で、定住サポート係を設置し、全国的に問題となっている人口減少問題に対して全庁的に取り組んでいく体制としております。また、市民協働課はこれまで通り存続し、まちづくり推進部に所属することとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

夢づくり地域交付金は、平成26年度で7年目を迎え、通常事業及びステップアップ事業ともに各地区で活用され、地域の課題解消や活性化につながっているものと感じております。本日は、通常事業の事前審査を行うわけですが、審査委員におかれましては、アドバイス等、忌憚のない意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

### 【日程2 あいさつ（審査会委員長）】

皆様、お疲れ様です。本日は、通常事業の事前審査であり、各地区より事業の説明があるわけですが、代表で説明される方の背後には、大変多くの方が地域の課題解消のためにご尽力されているわけであります。我々審査委員も、まちづくりの皆様のご尽力に対し、応援する立場で審査を進めさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

### 【日程3 議事1 審査会の役割について（事務局説明）】

《資料①「瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則」、資料②「瑞浪市夢づくり地域交付金事業審査会設置要綱」により説明》

～意見なし～

### 【日程3 議事2 夢づくり地域交付金の申請状況について（事務局説明）】

《資料③「夢づくり地域交付金の申請状況」により説明》

～意見なし～

### 【日程3 議事3 事前審査の方法について（事務局説明）】

《資料②別紙「夢づくり地域交付金審査の基準」、資料⑤「夢づくり地域交付金事業審査票」により説明》

～意見なし～

**【日程3 議事4 各地区(町) 交付金事業の審査】**

**大湫町コミュニティ推進協議会** (以下「大湫」)

○委員

現況写真を見る限り、確かに、パターゴルフができない状況であると感じました。

○大湫

長年の風雨や、今年の大雪の影響で、芝が剥がれてしまっています。一部修繕を行い、何とかパターゴルフができる状態にしておりますが、このままでは、皆が楽しく使用できない状態にありますので、修繕を行いたいと考えております。

○委員

高齢者化社会の中で、このような施設は重要であると考えます。是非修繕をしていただきたい。なお、年間どのくらい使用されていますか。

○大湫

パターゴルフの会員の方が週1～2回集まり、パターゴルフやゲートボールを行っています。また、草取りなども行っていただき、年中楽しく施設利用されてみえます。

○委員

パターゴルフ場は、大湫町民のみ利用できる施設ですか。

○大湫

パターゴルフ場を作った当初は、広く多くの方に使用していただいていたが、最近は、状態も悪く、一部の町民の使用になっています。今回整備を行い、町民だけでなく、多くの方に使用してもらいたいと考えています。

○委員

町民パターゴルフ大会を開催しているとのことですが、参加者はどのくらいですか。

○大湫

80名くらいの参加であります。

○委員

パターゴルフ場には、遊具もありますか。

○大湫

子ども達が遊べるような、ブランコやすべり台も設置してあります。また、ゲートボールができる場所もあります。周辺には、桜も植えてあり、良い環境になっています。今後、多くの方に利用していただけるよう、整備していきたいと考えています。

○委員

子ども達が遊べる遊具も古くて危険を伴う状況であれば、修繕を検討してみてもはどうですか。

○大湫

ステップアップ事業も考慮しながら、今後検討していきます。遊具については、区で管理しており、整備を行っています。年数的にもまだ新しく、現在はまだ危険ではないと考えています。

**NPO 法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会** (以下「稲津」)

○委員

稲津地区は、多くの人を巻き込んだイベント等を毎年開催しており、大変良いことであると感じます。その中で、防災についての取り組みはどのような展開になっていますか。

○稲津

防災は区長会が中心となって取り組んでいくことを考えています。まちづくりも、区長会と連携を取りながら、町全体で防災力の強化を図っていきたいと考えています。

○委員

防災は全国的に、大変大きなテーマになっています。区長会との連携で進めていくことは大変重要であると考えます。町の防災力向上のため、良い方向で取り組んでいていただきたい。

○委員

先日、屏風山に登ってみました。各所に案内看板があり、大変整備が進んでいるように感じました。黒の田湿地も大変すばらしいものでありました。稲津地区は、子どもから大人まで、多くの人を巻き込んだイベントを開催しており、町全体でまちづくりを展開しているのはすばらしく、今後、継続して行っていただきたい。

○委員

ホームページが大変すばらしいものでありますが、開発等は委託によるものですか。

○稲津

ホームページへのブログアップなどは公民館の職員が行っています。ホームページ内の規格の変更については、委託で行っています。

○委員

常に最新の情報を掲載しながら、良い情報発信をしていていただきたい。

○委員

稲津地区は、子どもの参加が非常に多く感じます。特に、毎年開催している町民運動会はすばらしい取り組みで、感心しています。

○稲津

町民運動会は、幼小中の協力のもと、世代を繋ぐ目的で行っています。大変良い環境ができていると感じています。

**釜戸町まちづくり推進協議会** (以下「釜戸」)

○委員

竜吟窯の隣接地へ建設する作業場は具体的にどのようなものになりますか。

○釜戸

帆掘立小屋的なものを考えています。ピザ等の調理部分は、調理室を使用しますが、トッピング等参加者が窯で焼きながら交流できる場としたいと考えています。経費の大部分は建設に当たるものですが、細かな附属品や衛生面も考えていきます。

○委員

竜吟湖の水質対策ですが、具体的にどのような取り組みをしていきますか。

○釜戸

本事業に当たっては、我々素人では知識的に無理な部分があります。従って、専門家や水質に詳しい方に習って行っていくことを考えています。

○委員

阿木川ダムでは、空芯菜という植物を使用して、水質浄化の効果を得ているということであり、参考にしながら取り組んでいただきたい。

○釜戸

湖から流出する水の入り口と出口では、かなりの水質の違いがあります。つまり、途中に原因となるものが堆積していることと思われます。EM菌を使った水の浄化等も検討してきましたが、竜吟湖の水量は多量であり、我々まちづくりだけでは、困難な部分があります。まず、水質悪化の原因究明と期待できる解決策の模索から始めたいと考えています。

○委員

現在、ハナノキ案内看板は存在していますか。

○釜戸

国道66号線沿いに屏風山登山ルート of 看板があり、その中にハナノキも掲載されています。しかし、ハナノキそのものをPRする看板はありません。

○委員

ハナノキを観たい場合、駐車場の整備はされていますか。

○釜戸

普段は施錠してありますが、ハナノキの時期には、開錠して、近くまで車でいくことができます。

**日吉町まちづくり推進協議会**（以下「日吉」）

○委員

昨年 of 天狗の台所の稼働率はどのくらいですか。

○日吉

稼働率は算出していませんが、利用件数は33件で、利用料金収益が8万7千円です。

○日吉

専従で行っていきたいが、人材確保の点で苦労しています。

○委員

椎茸のきなあた瑞浪への出荷の収益はどのくらいですか。

○日吉

きなあた瑞浪での収益は15万3千円です。また、公民館では、生椎茸も販売しており、19万6千円の収益で、合計34万9千円でありました。

○委員

生椎茸はいつでも販売しているのですか。

○日吉

安定供給は難しい状況です。

○委員

果物の乾燥についてはどのような状況ですか。

○日吉

まだ実状に至っておらず、今後の課題です。

○委員

現在、椎茸の原木はどのくらいありますか。

○日吉

3, 700本あります。

**陶町明日に向けて街づくり推進協議会**（以下「陶」）

○委員

ふるさと福祉村はどのような組織ですか。

○陶

ふるさと福祉村は、県内に3地区しかありません。日赤奉仕団、社協陶支部、長寿会、葉桜会、ひまわり会、ゴールド会、陶宅老所、民生委員会、サニーヒルズみずなみ、身体障害者の会、どんぐり工房、まちづくりの町内各種団体で構成されています。毎月例会を開催し、福祉について審議しています。

○委員

陶町の人口に対して、災害時要援護者はどのくらいいるのですか。

○陶

人口が3, 800を少し下回っております。要援護者については、現在、具体的な人数は統計しておりません。ただし、独居の方が約160名、高齢者夫婦が50～60件存在しており、見守りが必要であると考えています。

県のGISを使用し、データを毎年最新の状態にしており、陶防災マップ上にデータを掲載していく取り組みを進めているところです。

○委員

要援護者について、市がまとめて各地域に情報提供しているはずであるが、内容は同じものですか。

○陶

市が提供している情報は、個人情報関係で、我々まちづくりは見ることはできません。地域コミュニティーを中心に、近隣の住民の情報を陶防災マップ上に掲載しています。

○委員

区長さんは要援護者の情報を持っていると思われるので、協力体制をとっていただき

たい。

○陶

県のGISへ登録した情報と合せて活用していくことを考えています。

○委員

小里川ダム周辺の環境美化作業は具体的にどのようなものですか。また、町内清掃奉仕作業の参加状況と内容はどのようなものですか。

○陶

小里川左岸の芝生公園やモダンパークや展望台の管理協定を市土木課とまちづくりが締結しています。基本的には草刈りを中心に行っています。市から予算はいただけないので、まちづくりがボランティアで行っています。

町内清掃奉仕作業は、毎年12月第一日曜日に、県道20号線、国道363および419号線沿いのゴミ拾いを行っています。協力者は約500名です。

○委員

6月8、9日に宮城県ですえっこをPRした手ごたえはどのようでありましたか。

○陶

仮設住宅の方がなかなか外へ出てこられなく、手ごたえは難しかったです。

**明世地区まちづくり推進協議会**（以下「明世」）

○委員

青少年育成事業での、子ども達への歴史文化の継承で、ギターの使用を考えたのはなぜですか。

○明世

音楽を通じて、地域との交流を促進していければと考えています。そこで、たまたまですが、ギターが弾ける者がいますので、ギター演奏を通じて豊かな心を育むとともに、世代間の交流を図りたいと考えています。

○委員

昨年度は、青少年育成事業で夏まつりが計画されていたが、本年度は計画されないのですか。

○明世

夏まつりは例年通り開催します。青少年育成に大切な行事として捉えており、区長会とも連携のもと、今年度は、夢づくり地域交付金の使用ではなく、自主財源にて行うこととしました。

○委員

防犯・防災事業における消火訓練や防災講演会の参加者目標は50名は少ないように感じますが、いかがですか。

○明世

この目標を遥かに上回れるように、役員だけでなく、多くの住民の参加を呼び掛けて開催したいと考えております。

### ○委員

明世地区は、自治会加入率が大変低いと聞いているが、実状はいかがなものですか。

### ○明世

実状は、約1,000世帯中、480世帯程度の自治会加入であり、自治会加入率は5割を下回っています。瑞浪市全体の自治会加入率低下の要因でもあり、大変な課題であります。

### ○委員

明世地区は、アパート住民が多く、自治会加入の問題は深刻なものであると考えます。しかし、防災面においては、アパート住民であっても大変重要であり、住民全体で取り組んでいかなければいけないものであります。防災訓練などには、積極的に自治会の未加入者も参加させていただきたい。

### ○明世

子どもの参加を起点にして、自治会活動への参加を促進させていければ良いと考えます。

### ○委員

現に、稲津地区においても、ギター等の演奏を通じて世代間の交流を図っています。大変良い成果に結びついていると感じており、明世地区においても、青少年育成事業の効果に期待します。

## **土岐地区まちづくり推進協議会**（以下「土岐」）

### ○委員

カルタ作成は何部作成する予定ですか。

### ○土岐

全戸配布は考えておりません。いかにして地域の子供達に使用してもらえるかを考えています。一部の地域では、正月にカルタ大会を開催している所もあり、是非使用させていただきたいと考えています。地域の諸団体への配布を考えています。また、多少なりとも販売できればとも考えています。現在、1,000部作成を考えています。

### ○委員

カルタには、土岐地区の名所などの写真と、それに因んだカルタ文があり、大変すばらしいものであると感じますが、カルタ化した場所を実際訪れることができるように、マップがあると便利だと感じます。

### ○土岐

土岐地区が作成した、郷土再発見という冊子にマップがあり、掲載されております。

### ○委員

カルタを作成し、配布するだけでなく、地域の子供達を始め、土岐地区の名所を覚えさせるために、使用することを検討していただきたいと思います。



### ○土岐

使用に際し、小学校へお願いがしてあります。また、カルタの文章の内容的には、お年寄りでも使用できると感じており、桜堂にある桜寿荘への配布を考えています。子どもから大人まで使用できるものと考えています。

### ○委員

一般の方にも広くPRするため、広報等へ掲載していただきたい。

### ○土岐

土岐地区の広報誌を年4回発行しており、紹介をしていきたいです。

### ○委員

現在、瑞浪地区、土岐地区、明世地区のまちづくりにはホームページがありません。是非、ホームページの開設を検討していただき、土岐地区の史跡等の紹介をしていただきたい。

### ○土岐

検討しているが、メンテナンスの部分が課題であります。

## **瑞浪地区まちづくり推進協議会**（以下「瑞浪」）

### ○委員

認知症サポーター講座ですが、参加が25名と説明されましたが、これは少ないように感じますが、いかがでしょうか。

### ○瑞浪

初年度は4会場、2年目は2会場、3年目は1会場で開催しており、講座受講の延べ人数は基準を満たしております。これまでに多くの方が既に受講されているため、今回、25名程度を目標としています。

### ○委員

まちづくり新聞について、年3回、全戸配布するのですか。

### ○瑞浪

瑞浪市の広報に併せて全戸配布します。

### ○委員

啓発うちわ配布についての、これまでの費用対効果の検証結果はどのようなものですか。

### ○瑞浪

これまで、2,000部作成し、美濃源氏七夕まつりで配布しました。駅前のタバコのポイ捨て防止のために行っていますが、効果は薄いものでありました。そのため、配布地域を全地区とし、行ってみることとしております。

また、まちづくりが行っている活動ということをPRする部分も目標としています。

### ○委員

自主防災訓練の対象を、地区リーダーを中心に行うとのことですが、どのくらいの参加予定で、また、訓練での知識をどのように伝えていくのかお聞きしたい。

## ○瑞浪

100名程度の参加を予定しています。各地区には、自主防災組織が編成されていますが、実際の活動は行っていない状態であり、訓練に参加した地区のリーダーが各地区にて防災訓練を行う中で、地域防災力の向上へつなげていきます。

### 【日程4 意見交換（まとめ）】

#### ○委員

各地区の事業説明を受け、どの地区も、本気で自分たちのまちについて考え、いろいろなアイデアを出しながら活動していると感じました。夢づくり地域交付金を使用することで、住民の方が事業の実施に関して良かったと感じてもらえるようなまちづくりを展開して行っていただきたい。

#### ○委員

各地区の役員の方々には、地域のまちづくりへのご尽力に感謝するばかりです。夢づくり地域交付金を使用するに当たり、地域の課題解決や活性化のために、夢を持って取り組んで行っていただきたい。

#### ○委員

各地区におかれましては、交付金の決定後、事業を実際に展開していくに当たり大変な苦勞をしていくことになると思います。皆様のまちづくり活動に対して、心より感謝するとともに、素晴らしい活動を継続していただくことを期待します。

また、各地区で開催されるイベントですが、誰もがいろいろな場所で楽しめるように、各地区において、横のつながりを大切にして、事業展開して行っていただきたい。

#### ○委員

本日の各地区の説明を受け、皆様のまちづくり活動への熱意を感じました。皆様の活動が大きな成果につながることを期待しています。

#### ○委員

瑞浪市全域で、これだけのまちづくり活動が行われていることは大変素晴らしいことであり、また、大変多くの方がまちづくり活動に携わっており、他の地域にはないことであると感じております。

今後、活動を後世まで続けていくためにも、後継者を育成しながら活動を行っていただきたい。どの事業も素晴らしいものであり、良き瑞浪市になっていくと感じています。

### 【日程5 その他】

《議事録等の確認について説明》